

# 音取りホームページからパート用の音楽CDを作るマニュアル

この説明は、あまりパソコンを使い慣れていない方で、  
Windows パソコンを使用されている方を対象に作成しました

## 【1】手順の概要は次の通りです。

### ①ホームページから、必要な音源 MP3 ファイルを、パソコンにダウンロードする

この時には、特別なソフトを必要としません。

### ②ダウンロードした音源 MP3 ファイルを、CD 作成ソフトを使って音楽 CD として書込む

「CD 作成ソフト」には各種あります。

- ・パソコンに最初から入っている有料ソフト：NEC・富士通なら「Roxio Creator LJ」
- ・パソコンが Windows なら必ず入っている Windows Media Player
- ・その他有料・無料の CD 作成ソフト

㊤ このマニュアルでは、Windows Media Player を CD 作成ソフトとして使います。

## 【2】手順の詳細は次の通りです。説明画面は Windows 7 での画面です。

### \*準備その1

あなたのパソコンが、「拡張子」を表示するようになっている必要があります。

「拡張子」とはファイルの形式を示すもので、ファイル名の後に付いています。例えば、

- ・ワード：.docx、(古いワード：.doc)
- ・エクセル：.xlsx、(古いエクセル：.xls)
- ・画像関係：.jpg、.JPG、.bmp など
- ・音声関係：.mp3、.mid、.wma、.mav など

「拡張子」が表示されないパソコンの方は、下記の URL を開いてお読みいただき、設定を変更して表示させてください。設定変更は簡です。

パソコンが Windows 7, Vista, XP の方：<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/978449/>

パソコンが Windows 10 の方：

<https://pc-karuma.net/windows-10-show-explorer-file-name-extension/>

「拡張子」で検索すると、解説や表示・非表示の仕方が多数掲載されています。

### \*準備その2

パソコン上にダウンロード先であるフォルダを、作成してください。音源は容量が大きいので、フォルダを置く場所は、デスクトップよりもドキュメントが好ましい。

#### フォルダの作り方の実例

1. 画面上の空いている場所にマウスの矢印を置き、右クリック → 新規作成(X) → フォルダ(F) をクリック

すると右の画像が出来るので、適当な名前を付ける。

例えば「CD 用音源ファイル」と。



- ㊤ 名前の入力途中の名前が付いてしまった場合は、そのフォルダを右クリック → 名前の変更(M) → 希望の名前に書き替える ことができます。

2. 出来たフォルダを「ドキュメント」に移動する。

画面下のエクスプローラーをクリック ⇒



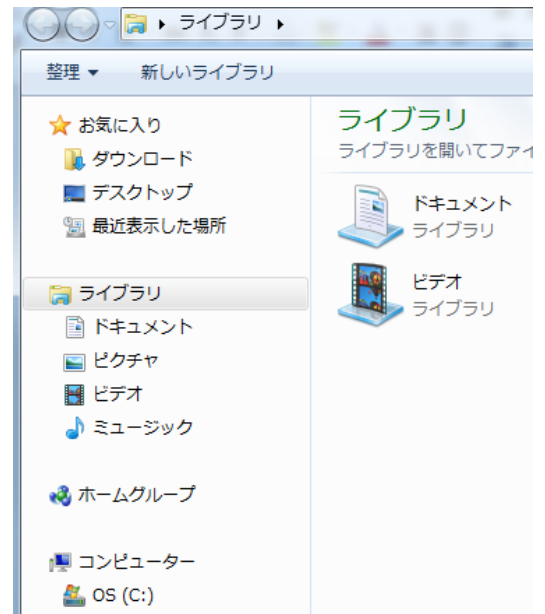
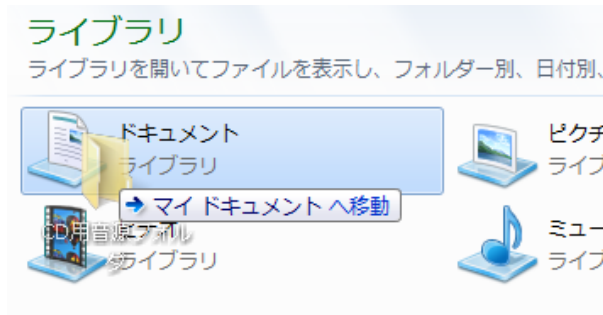
パソコンの記憶場所一覧（ライブラリ）が表示される ⇒

⇒



先ほど作ったフォルダを「ドキュメント」

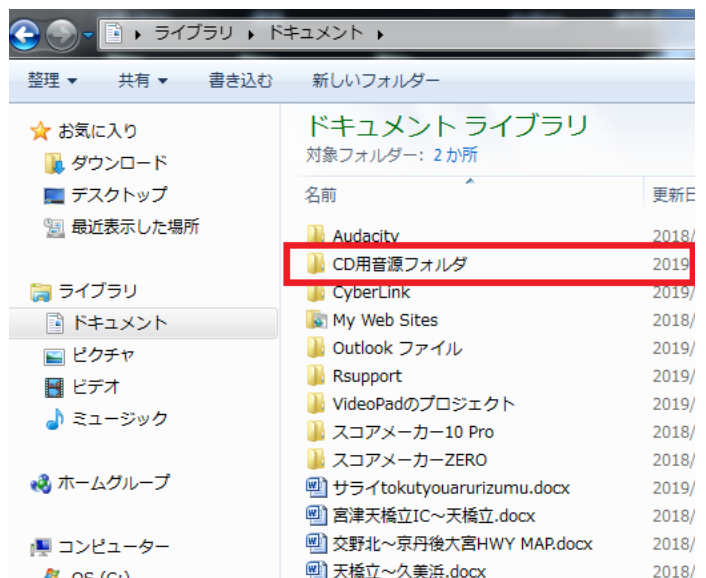
でドラッグして入れる ↓



3. 確認

「ドキュメント」をWクリックすると、「ドキュメント」の中に、移動したフォルダが入っていることが分かる。

⇒

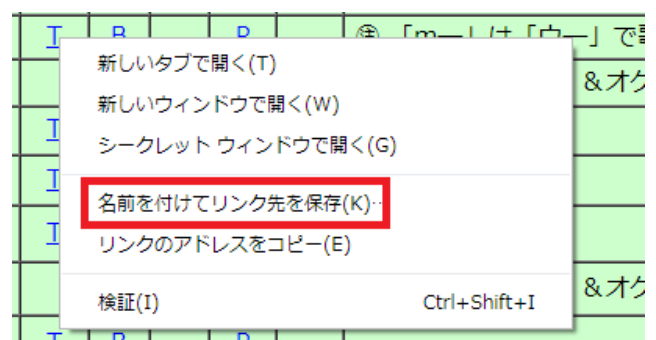


\*①音源のダウンロード

ここから実作業に入ります。作業例として、「水のいのち」のテナー用ボーカロイド音源4曲が入ったCDを作る場合の説明とします。

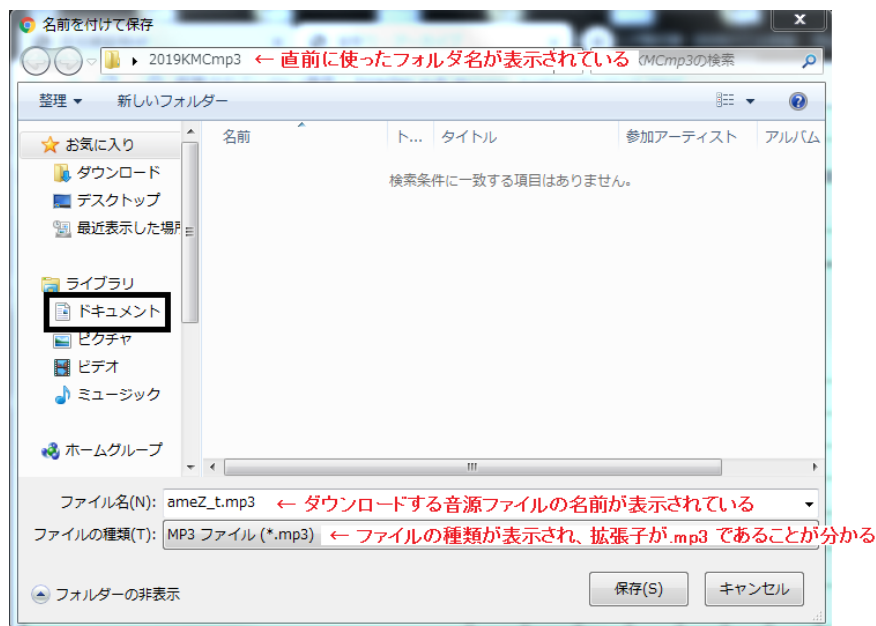
1. 音取りホームページのアーカイブを開く。

2. 「雨」のボーカロイド唱の行の「T」を右クリックすると右の画面が表示されるので、「名前を付けてリンク先を保存(K)」をクリックする。



3. すると、下の「名前を付けて保存」の画面が表示される。

今、私のパソコンで表示された画面は次のようになっています。



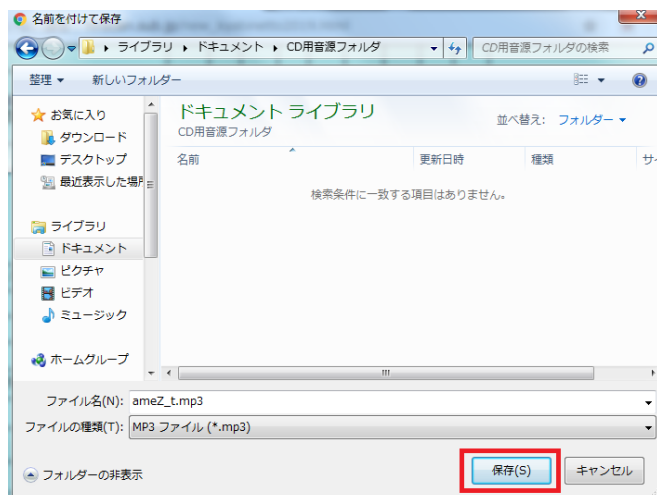
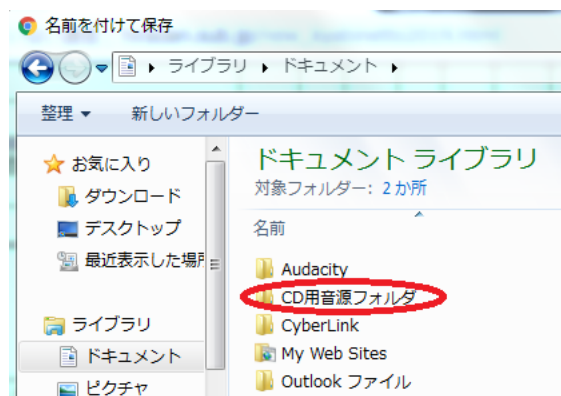
このままでは「2019KMCmp3」という違うフォルダに保存されてしまうので

4. 「ドキュメント」の中の「CD 作成用音源フォルダ」に下記の手順で変更する

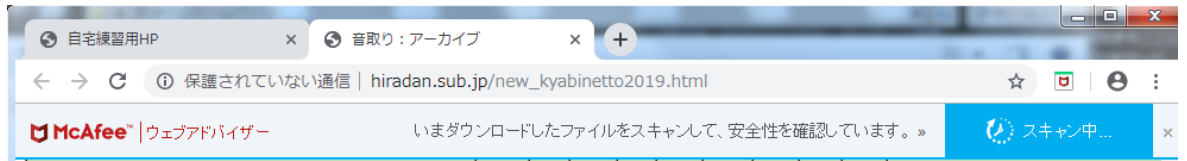
(1) 「ライブラリ」の中の「ドキュメント」(上図の黒枠) をWクリックする

(2) 「ドキュメント ライブラリ」が開き、中に入っている内容 (フォルダとファイル) が表示される。

(3) この中に先程作ったダウンロード先である「CD 用音源フォルダ」があるので (右図赤丸)、があるのでWクリックすると、フォルダが開いて下の画面に変わり、目的のフォルダ内には、まだ何も入っていないことが分かる。



(4)ここで **保存** をクリックすれば、ダウンロードが始まります。私のパソコンでは、画面の上部に、ファイルの「セキュリティチェック中」の画面が出ます。



アーカイブ画面の左下には、右の画面が小さく出ます。

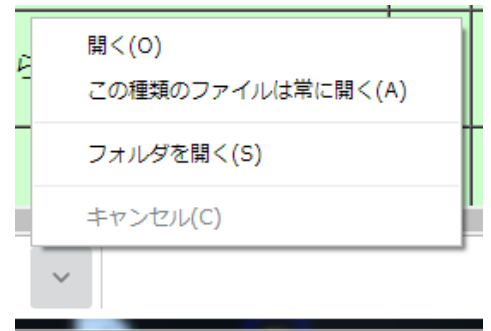
ダウンロードしているファイル名を表示⑨。



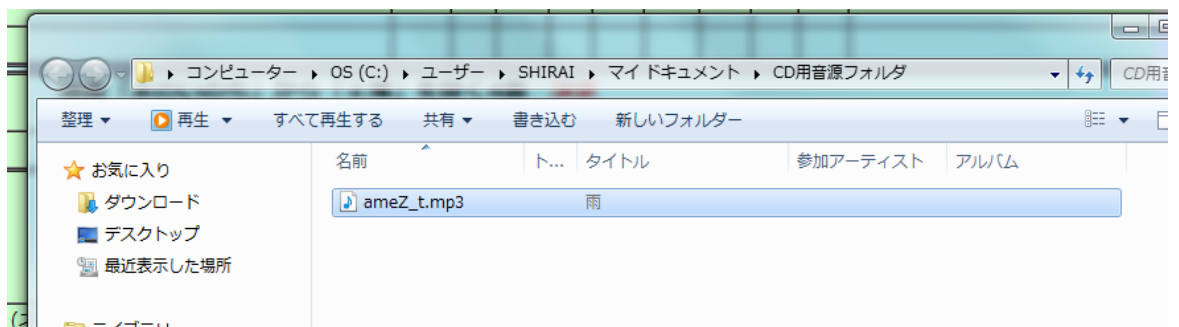
しばらくすればダウンロードは終了します。時間は

パソコンやダウンロードするファイルの容量によって差がありますが、3分程度の曲では所要時間は1分以内と思います。

赤丸内をクリックすると、右の小さい画面が開き、「開く(O)」をクリックすれば聴くこともできます。



「フォルダを開く(S)」をクリックすれば、指定のフォルダにダウンロードされた音源ファイルを確認することが出来ます。



★ この操作を、残る3曲についても繰り返します。

2曲目からは、「名前を付けてリンク先を保存(K)」をクリックすれば、指定フォルダを開いた画面が出て、目的の曲のファイル名が表示されるので、**保存** をクリックするだけで済みます。

4曲ともダウンロード出来た画面は、下のようになっています。



⑨ ファイル名の説明をすると次の通りです。 例：ameZ\_t.mp3 について  
ame：曲の題名、 Z：ボーカロイドの意、(階名唱は K、楽器唱：記号なし)  
\_t：テナー用の意、 mp3：拡張子 拡張子以外は白井が勝手に付けたものです。

## ②CD-R に音楽 CD として書込む

CD 書き込みソフトは、最初書いたように、パソコンに有料版が最初からかいていることが多いですが、ここでは Windows パソコンなら必ず入っている「Windows Media Player」を使って書き込む方法を説明します。

### \*準備 CD の購入

CD にはいろいろな種類がありますが、データ用の CD-R で十分です。安価ですし、音質を追及する録音ではありませんので、あえて音楽用 CD を買う必要はありません。

### 1. Windows Media Player を起動する

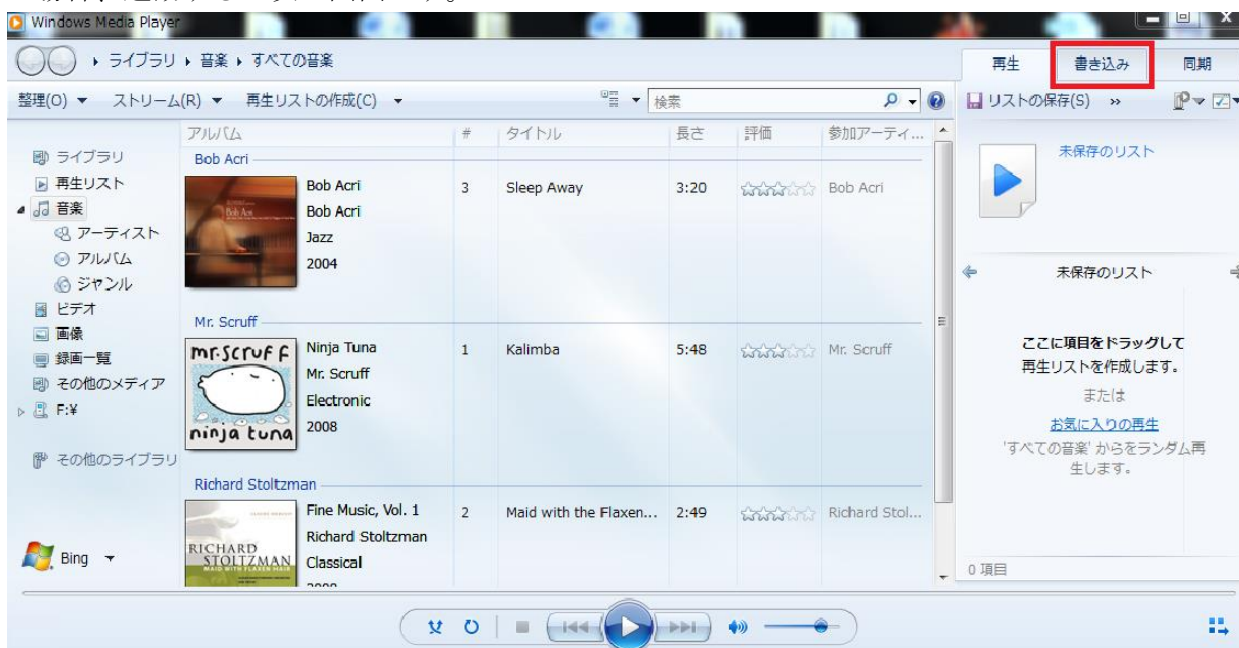
パソコン画面にアイコンがあればそこをクリックする。



なければ、Windows ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を開き、中にある「Windows Media Player」をクリックして起動する。

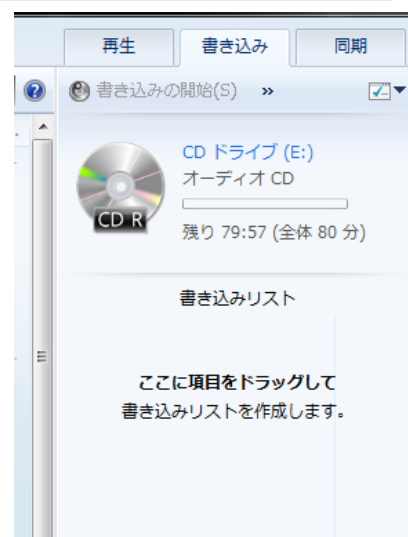


私の場合、起動すると次の画面です。



### 2. 右肩の「書き込み」をクリックする

「書き込み」の下に CD の絵の横に「オーディオ CD」、「空の CD を挿入してください」を書かれており、さらにその下に、「書き込みリスト」、「ここに項目をドラッグして書き込みリストを作成します。」と書かれている。





### 3. CD を挿入する

CD をいれて、右の画面（Windows 7 の場合）が表示されたら、**オーディオ CD の書き込み**を選択する。



### 4. 「書き込みリスト」の場所に、書き込む音源ファイルを順にドラッグして入れる

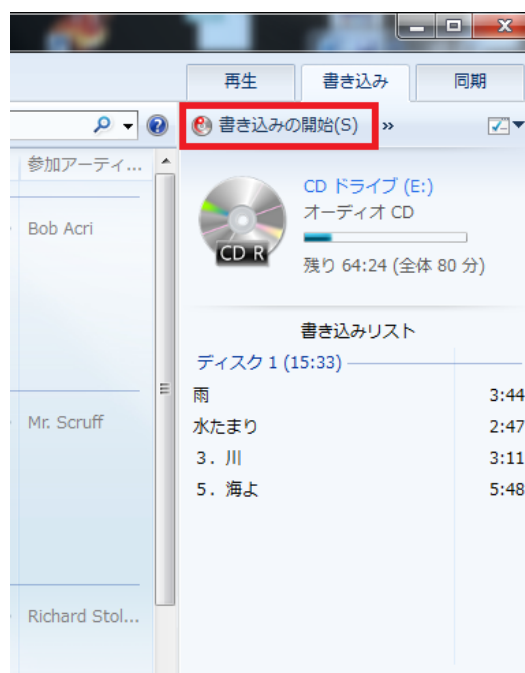
「ドキュメント」の中の「CD 用音源フォルダ」を開いて、CD に入りたい順にドラッグすればよい。

今回の場合 4 曲の順番は、「1 雨」、「2 水たまり」、「3 川」、「5 海よ」の順であるので、ドラッグして入れたリストは右のようになった。

CD の絵の横の棒グラフは、青部分が使用範囲でまだ残り 64 分ほど空いていることを示す。

「書き込みリスト」を見ると、4 曲で 15 分 33 秒だと表示している。

なお、曲の名前は、アルファベットの音源ファイル名ではなく、音源ファイルに付いている音楽情報上の名前が表示されている。



### 5. 赤枠の「書き込みの開始(S)」をクリックし書き込む

2 分 16 秒で書き込みが終わり CD の窓が開き出てきた。

書き込み途中の画面は右に示したが、CD の絵の近くに「書き込み中 41%完了」と表示があり、最下部にも「41%が書き込まれました(E:)」と表示されている。

以上で書き込みは無事完了しました。

オーディオコンボの CD プレーヤーで再生できました。

